

**網なしガラスの樹脂防火窓で、視界とインテリアを変える！
「APW330防火窓」耐熱強化複層ガラス仕様 発売
業界初、耐熱強化ガラス採用の国土交通大臣認定(EB認定) 防火設備 “樹脂防火窓”**

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、高性能樹脂窓で国土交通大臣認定（EB認定）防火設備の「APW330防火窓」に、業界初※1で耐熱強化ガラスを採用した、『耐熱強化複層ガラス仕様』を新たに追加し、2017年4月3日から全国発売します。

これまでの「APW330防火窓」では、一般的に“防火窓”で採用されている網入ガラスを設定しておりましたが、今回、“網目”のない耐熱強化複層ガラス（Low-E）を採用した“防火窓”を発売します。これにより、屋外の景色を眺める際に“網目”が視界を妨げ、眺望を損ねてしまう防火窓の従来の悩みを解決できます。また、“網目”により損なっていたインテリアの雰囲気も明るくなります。

さらに、従来の網入ガラス（6.8ミリ）よりもガラス厚を薄く（5ミリ）できることで、複層ガラスの空気層が広がり断熱性能が向上すると共に（5%向上※2）、重量の軽減を実現しました（11%減）。この耐熱強化複層ガラスは、YKK AP自社製のガラスで、2017年1月に発売開始した「防火窓G シリーズ（複合・アルミ）」の耐熱強化複層ガラス仕様でも採用しています。

YKK APでは、この「APW330防火窓」耐熱強化複層ガラス仕様にて、都市部に多く分布する防火／準防火地域の住宅に対し、高い断熱性による快適と、防火への安心感、そしてデザイン性向上やクリアな視界をお届けします。

※1: YKK AP調べ。EB認定品（20分両面耐火、3階建以上使用可能）として。国内窓・サッシメーカー比較（2017年2月現在）。EB認定品とは、「遮炎性能を有する防火設備（EB）」として国土交通大臣の認定を取得した設備のこと。

※2: たてすべり出し窓 06011 サイズ比較



〔耐熱強化複層ガラス（透明）〕



〔従来品：網入複層ガラス（透明）〕

【商品特長】

■眺望とインテリア性の向上

ガラスから網をなくすことで、視界とインテリアがスッキリ。
防火地域だからと、諦めていた網入ガラスの煩わしさを解消。



〔耐熱強化複層ガラス（透明）〕



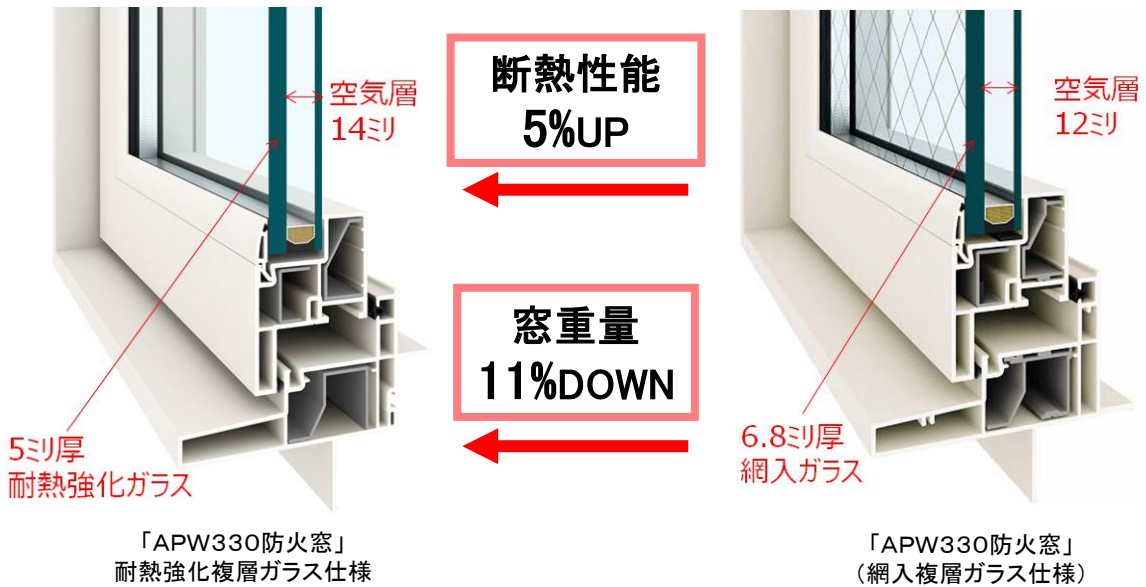
New

〔従来品：網入複層ガラス（透明）〕



■性能向上

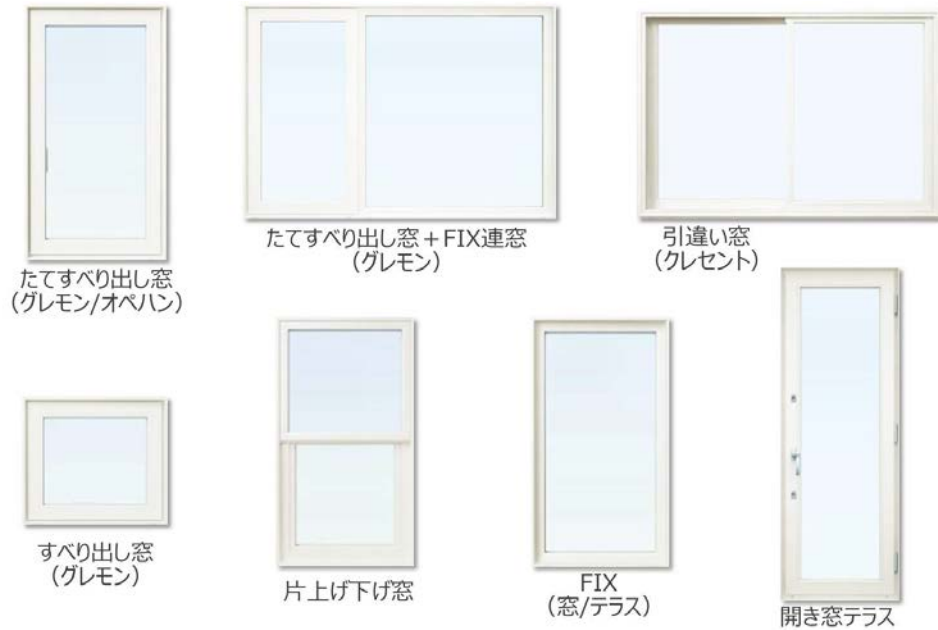
ガラス厚は、従来の網入ガラスよりも薄く（網入6.8ミリ厚 → 耐熱強化5ミリ厚）なり、これにより空気層を確保でき断熱性能が向上します。さらに窓重量が軽量化され施工性も向上します。（下記比較の数値は、たてすべり出し窓 06011 サイズの場合）



熱貫流率
1.85
W/(m²·K)

たてすべり出し窓
[06013]アングル付ガス無
※窓の熱貫流率（計算方法/JIS A 2102-1 に準じた解析結果）

■住宅一棟に提案可能なラインアップ



【商品概要】

商品名	「A P W 3 3 0 防火窓」耐熱強化複層ガラス仕様
構造	樹脂フレーム+耐熱強化 Low-E 複層ガラス
バリエーション	【アングル付枠(標準/ビスレス)】【アングル無枠】 引違い窓、たてすべり出し窓、たてすべり出し窓+FIX 窓連窓、 すべり出し窓、片上げ下げ窓、FIX 窓、開き窓テラス
オプション	スライド網戸、窓額縁
フレームカラー バリエーション	外観： ホワイト、プラチナステン、ブラウン、ブラック 内観： ホワイト、クリア、ナチュラル、ダークブラウン
ガラスタイプ	耐熱強化 Low-E 複層ガラス 透明※3 (日射遮蔽型/日射取得型)・・・ ブルー、ブロンズ、ニュートラル色
基本性能	断熱性 H-5、耐風圧性 S-3、 気密性 A-4、水密性 W-4、遮音性 等級3
保証期間	「A P W」標準仕様となる 10 年保証。シリアルナンバーによる一窓毎のデータ管理で万が一のときでもスピーディーなアフターサービスが可能
メーカー 希望小売価格※4	たてすべり出し窓(アングル付、Low-E 複層ガラス、ガス入、アルミスペーサー) 幅(W)640mm×高さ(H)1,170mm、外観ホワイト/内観ホワイト 107,600 円
発売地域	全国
発売日	2017 年 4 月 3 日
売上目標金額	2020 年度：42 億円(「A P W 3 3 0 防火窓」全体として)

※3 型ガラスの設定はありません

※4 ガラス込、消費税・現場搬入費・取付費は含まれません。